

带状疱疹ワクチン

にいじゅく組合診療所

带状疱疹ワクチンは2種類あります

帯状疱疹とは

- 帯状疱疹：水ぶくれを伴う赤い発疹が左右どちらかに帯状にでる病気。ひどい痛みを伴うことが多く、発症するとつらい病気。
- 帯状疱疹後神経痛：さらに、帯状疱疹の後もぴりぴりとした痛みが続くことがある。半年～1年以上悩まされることもある。
- 「水ぼうそう」ウイルスが原因となることが多い。「水ぼうそう」にかかると、ウイルスが神経に潜伏、ストレスや加齢で免疫力が弱くなった時に「再活性化」して帯状疱疹として発症します。
- 帯状疱疹は、50歳代から発症率が高くなり、80歳までの約3人に1人がかかると言われます。
(国立感染症研究所 感染症疫学センターIASR.2013. 34. 298-300)
- 帯状疱疹後神経痛は、50歳以上で帯状疱疹になった方の約2割に発生するとされています。



带状疱疹ワクチンは2種類

BIKEN 「乾燥弱毒生水痘ワクチン」

□生ワクチン

□値段

お問い合わせください

□接種回数

1回のみ（皮下接種）

□有効性

带状疱疹 発症率51.3%減少

带状疱疹後神経痛 発症率66.5%減少

□予防期間

3～11年で効果減弱

「シングリックス」

□サブユニットワクチン

□値段

お問い合わせください

□接種回数

2回接種（2回目は2～6ヶ月後）（筋肉注射）

□有効性

带状疱疹 発症率 91%減少

带状疱疹後神経痛 発症率100%減少

□予防期間

9年以上持続

带状疱疹は心配だけど、
そこまでお金をかけたくない方

お金かかってもいい
带状疱疹をしっかり予防したい方

带状疱疹ワクチン（その他の情報）

BIKEN「乾燥弱毒生水痘ワクチン」

□対象：50歳以上

□禁忌（接種してはいけない方）

- 免疫を抑制する治療中の方(化学療法やステロイド)
- 免疫力が落ちている方（HIV感染）
- 妊娠が明らかな方(接種後2ヶ月は妊娠を避ける)
- 水痘ワクチンでの強いアレルギー(アナフィラキシーなど)の既往
- カナマイシン/エリスロマイシンの抗生剤でアレルギーを起こした方

□副反応

疼痛や腫れ、接種後1～3週間後の発熱、全身性の水痘様発疹（2～3%）

□他のワクチンとの接種間隔

- コロナワクチンは2週間（13日間）あける
- 他の生ワクチンは4週間（27日間）あける

「シングリックス」

□対象：50歳以上

□禁忌（接種してはいけない方）

- 明らかな発熱
- 重篤な急性疾患にかかっていることが明らかな方
- 本剤の成分でアナフィラキシーを呈した事が明らかな方
- 上記以外でも予防接種を行う事が不適切な状態の方

□副反応

注射部の痛み(78%)、発赤(38%)、腫れ(26%)、全身の筋肉痛(40%)、疲労(39%)、頭痛(33%)、悪寒(24%)、発熱(18%)、胃腸症状(13%)・・・多くは3～7日以内に収まる

□他のワクチンとの接種間隔

- コロナワクチンは2週間（13日間）あける